



# Clinical Proteomics in Chiba 2010

## 第7回 千葉疾患プロテオミクス研究会

開会の辞  
13:00~13:10

千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学 野村文夫  
千葉大学医学部附属病院 検査部・遺伝子診療部・疾患プロテオミクスセンター 教授

特別講演1  
13:10~14:00

司会 千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学 野村文夫  
千葉大学医学部附属病院 検査部・遺伝子診療部・疾患プロテオミクスセンター 教授  
『NASH病態解明、診断のUp to date』

横浜市立大学附属病院 消化器内科 助教 米田正人

特別講演2  
14:00~14:50

司会 北里大学 名誉教授 前田忠計  
『がんのプロテオミクス —病態解明から診断と治療へ—』

山口大学大学院医学系研究科 プロテオーム・蛋白機能制御学分野 教授 中村和行

— 休憩20分 —

司会 独立行政法人医薬基盤研究所 プロテオームリサーチプロジェクト プロジェクトリーダー 朝長 毅  
東邦大学大森病院 一般・消化器外科学講座 教授 島田英昭

1 『MALDI-TOF MSによるプロテオーム解析  
—システムの安定稼働からマーカー同定まで—』  
千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学 梅村啓史

2 『新奇アフィニティービーズを用いた抗体精製および  
タンパク質・核酸分析へのアプローチ』  
株式会社資生堂 フロンティアサイエンス研究グループ 前野克行

3 『NASHモデルマウスを用いたNASH関連バイオマーカーの探索』  
千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学 仙波利寿

シンポジウム  
15:10~18:30

4 『質量分析計を用いたプロテオミクスによる細菌迅速同定法』  
千葉大学医学部附属病院 疾患プロテオミクスセンター 曾川一幸  
— 休憩20分 —

5 『腫瘍転移抑制因子NM23-H1は、ユビキチン様タンパクSUMO-2を介した  
X線照射後のDNA合成能の増大に関わる』  
千葉大学大学院医学研究院 環境影響生化学 菅谷 茂

6 『リン酸化プロテオーム解析による大腸癌バイオマーカーの探索と検証』  
独立行政法人医薬基盤研究所 プロテオームリサーチプロジェクト 久家貴寿

7 『診断マーカーペプチド獲得に向けた様々なアプローチ』  
北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター 小寺義男

懇親会  
19:00~

八重洲富士屋ホテル (会費:3,000円)



日時 2010年11月13日(土) 13:00~18:30

場所 日東紡八重洲ビル 〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

最寄り駅:JR東京駅八重洲南口より 徒歩6分

代表: 千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学 野村文夫  
千葉大学医学部附属病院 検査部・遺伝子診療部・疾患プロテオミクスセンター 教授

E-mail:fnomura@faculty.chiba-u.jp

担当: 千葉大学医学部附属病院 疾患プロテオミクスセンター 曾川一幸  
E-mail:ksogawa@ho.chiba-u.ac.jp

主催: 千葉疾患プロテオミクス研究会  
共催: ニッターボーメディカル株式会社